

平成27年度 「地域密着型金融」の取り組み

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)



<http://www.miyagin.co.jp/>

目 次

1. 地域密着型金融への取組方針	1ページ
2. 地域の現状と課題	2ページ
3. 地元への貸出金の推移	3ページ
4. 顧客企業のライフステージに応じた取り組み	4～7ページ
5. 人財の育成	8ページ
6. 金融教育への取り組み	9ページ
7. 平成28年度 重点的に実施する取り組み	10～12ページ
✓ 「地方創生」への取り組み	
✓ 「事業性評価」への取り組み	
✓ 「女性活躍推進」に向けた取り組み	
8. 地域やお客さまへの積極的な情報発信	13ページ

「地域密着型金融」への取組方針

◆「地域との共存・共栄」という経営理念の下、地域経済活性化に資する地域密着型金融を継続して取り組んでいくことが、将来的な当行の収益向上につながるものと認識しております。

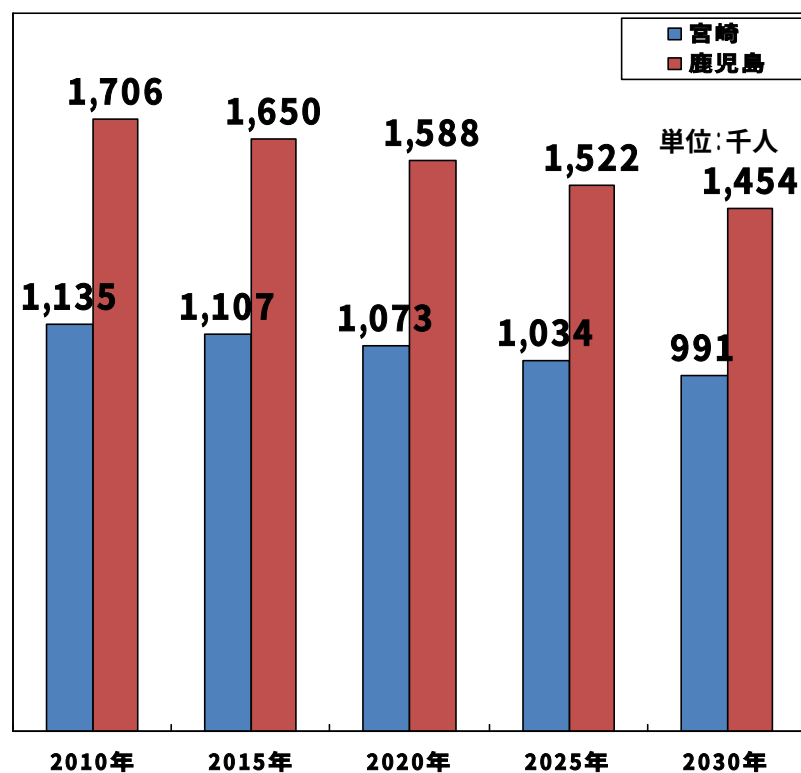
◆地域密着型金融は、地域経済を金融面から活性化させるために、お取引先との業績拡大、新事業の創業、事業の再生に係る支援等に従来以上に深く関与することで、結果的に金融機関の収益基盤を再構築していく「顧客満足度の向上」と「当行の収益向上」を両立させるビジネスモデルであると考えております。

◆地域密着型金融の主旨は、平成26年4月にスタートした中期経営計画「Challenge No.1」に盛り込んでおり、引き続きその取り組みを強化し、お取引先との満足度(売上高・営業利益等)を向上させ、地元企業と地域経済のさらなる発展に貢献してまいります。

地域の現状と課題

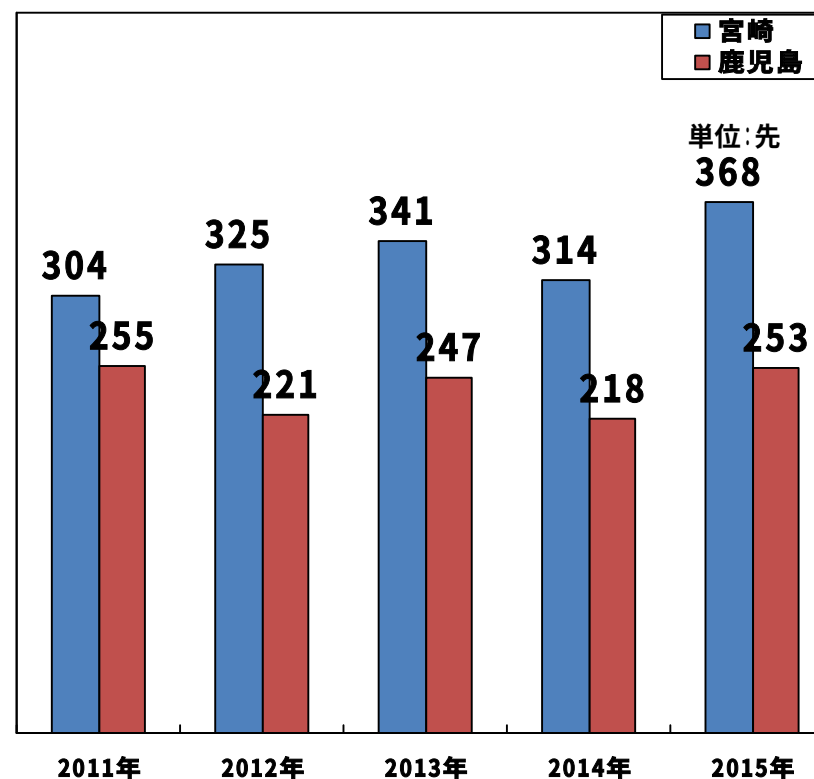
少子高齢化に伴う人口減少や、企業の後継者不在による休廃業は増加傾向にあります。この課題解決に向けた中長期的な取り組みが必要不可欠となっております。

人口の推移・予想



出所: 国立社会保障・人口問題研究所

休廃業の推移



出所: 帝国データバンク

地元への貸出金の推移

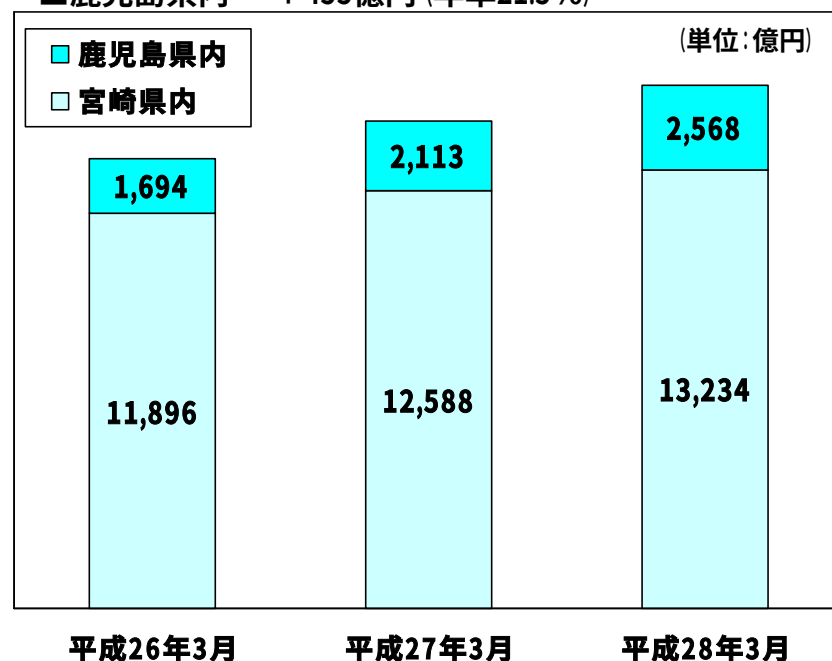
地元の企業や個人のお客さまへの円滑な資金供給を行っております。引き続き、地域経済活性化に向けた取り組みを強化してまいります。

地域別貸出金残高の推移

宮崎県内、鹿児島県内ともに貸出金が堅調に増加しております。

[平成26年度比]

■宮崎県内 +646億円 (年率 5.1%)
■鹿児島県内 +455億円 (年率21.5%)

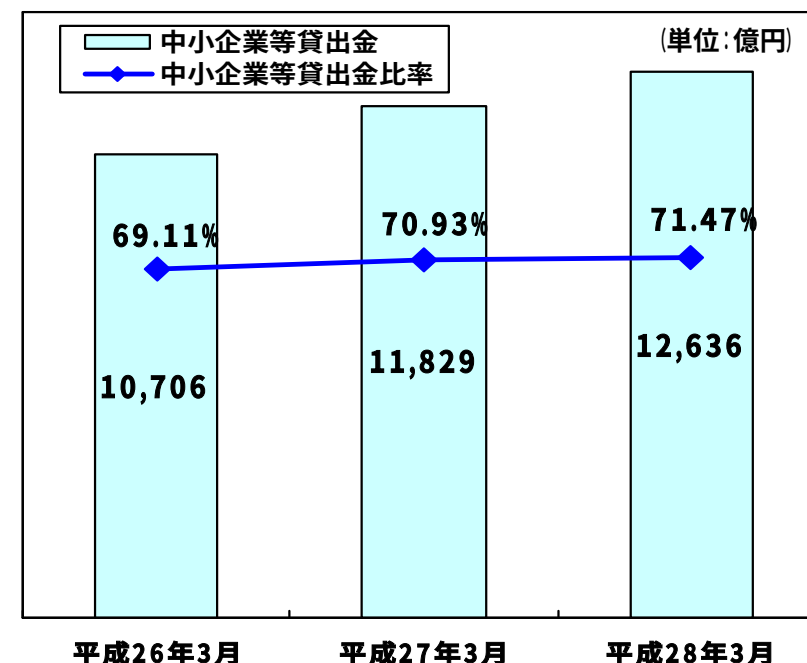


中小企業等貸出金残高の推移

住宅ローンを中心とした個人向け貸出や不動産業、医業・介護業種を中心とした事業性貸出ともに増加しております。

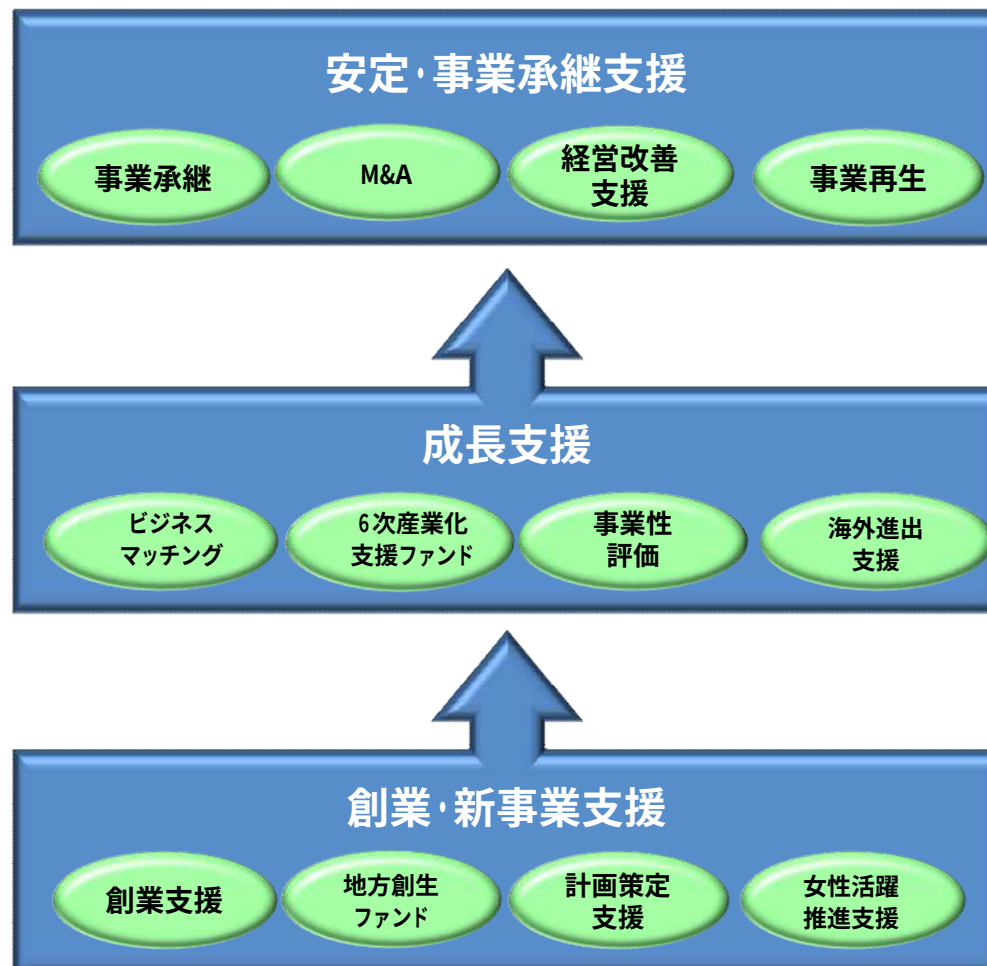
[平成26年3月末比]

+807億円 (年率6.8%)



顧客企業のライフステージに応じた取り組み

ライフステージに応じた支援



主な実績 (平成27年度)

■経営改善が必要な企業への取り組み

経営改善支援取り組み先 (平成28年3月31日現在)	566先
中小企業再生支援協議会への相談持込先数 (平成27年度)	34先

■成長段階における更なる飛躍が見込まれる分野や企業への取り組み

ビジネスマッチング成約件数 (平成27年度)	396件
「地方銀行フードセレクション2015」成約件数 (平成27年11月)	33件

■今後成長が期待できる分野や企業への取り組み

創業・新事業支援融資 (平成27年度)	46件 5億円
企業育成ファンドへの出資 (平成28年3月31日現在)	4件 17億円

■不動産担保や個人保証に過度に依存しない取り組み

動産、債権譲渡担保融資 (平成28年3月31日現在)	513先 472億円
経営者保証に関するガイドラインへの取り組み (平成27年度)	1,713件
①新規に無保証で融資した件数	1,537件
②保証契約を変更(保証金額の減額等)した件数	32件
③保証契約を解除した件数	143件
④ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	1件

成長分野の育成や産業集積による高付加価値化①



地域の特性を踏まえ、各種成長分野への継続的な取り組みを実施しております。

医療・介護分野

具体的な取り組み

- ・マーケット調査、事業計画策定、レセプト診断による経営支援サービス等による新規開業サポート
- ・耐震構造対応等にかかる病棟建替え、改装時の収支計画策定サポート。
- ・「介護事業サポートデスク」を設置し、より質の高い介護サービスが提供できるよう、事業運営をサポート
- ・ファンドを活用した支援
✓「みやぎん介護事業支援ファンド」(総額100億円)
実績(平成28年3月31日現在) ～ 53件 84億円

実績

医療・介護貸出残高(平成28年3月末)

➤ 1,506億円(前期末比+31億円・年率2.1%増)

農業分野

具体的な取り組み

- ・6次産業化、農業法人化、外部機関との連携、ブランド化等をサポート
- ・宮崎・鹿児島農業信用基金協会と債務保証契約を締結し、融資制度を充実
- ・ファンドを活用した支援
✓「宮崎ネオアグリファンド」(総額5億円)
実績(平成28年3月31日現在) ～ 6先 3億円
✓「みやぎん6次産業化支援ファンド」(総額10億円)
実績(平成28年3月31日現在) ～ 2先 0.8億円

実績

アグリ関連貸出残高(平成28年3月末)

➤ 615億円(前期末比+37億円・年率6.4%増)

成長分野の育成や産業集積による高付加価値化②



新エネルギー分野

具体的な取り組み

- ・宮崎県・鹿児島県の環境資源を十分生かすことができる太陽光エネルギー等、再生可能エネルギー事業の支援を実施
- ・損害保険会社2社と業務提携し、「再生可能エネルギー事業支援」に関するリスクコンサルティングサービスを導入。自然災害の発生リスク評価、事業支援を実施
- ・ファンドを活用した支援
「みやぎん再生可能エネルギー支援ファンド」
(総額1,000億円)
実績 ～ 642件、552億円 (平成28年3月31日時点)

実績

- 再生可能エネルギー関連貸出残高 (平成28年3月末)
- 631億円 (前期末比+101億円・年率19.0%増)

国際分野

具体的な取り組み

- ・外国銀行、物流会社、損害保険会社、コンサルタント会社等と業務提携し、金融、物流、法務労務管理等海外ビジネスに関わる総合的支援を実施
- ・海外視察団の実施
視察先～台湾 (平成27年10月)、ドバイ (平成27年10月)
- ・国際ビジネスセミナー実施
(テーマ)
 - ・海外契約実例と注意点 (平成27年5月)
 - ・為替相場の変動対策・アジア進出について (平成27年6月)
 - ・台湾を活用した中国・アジア進出について (平成28年2月)

実績

- (平成27年度)
- 海外ビジネス支援 ～ 98先
 - みやぎん海外視察団 ～ 計12社 (台湾、ドバイ)
 - 国際ビジネスセミナー ～ 3回開催、77名

事業承継・M & Aおよび経営改善へのサポート



事業承継・M & A

具体的な取り組み

- ・事業承継・M & A支援室設置 (平成26年4月)
- ・自社株の概算評価、自社株移転のアドバイス等による事業承継コンサルティングを実施
- ・相手先の探索、企業価値評価のアドバイス等によるM & Aコンサルティングの実施
- ・外部専門会社との連携や協働により、事業承継やM & A業務支援を実施

実績

相談受付件数

➤ 597先 (平成27年度)

事業承継・M & Aエキスパート資格者

➤ 529名 (平成28年3月31日現在)

経営改善支援

具体的な取り組み

- ・審査部内に企業経営支援室、金融円滑化管理室を設置
- ・営業店と連携し経営改善計画の策定、ビジネスマッチングなどの各種支援を実施
- ・中小企業再生支援協議会、みやざき経営アシスト、県よろず支援拠点等、外部機関との連携や協働による会社分割、経営者保証ガイドライン等の各種スキームを活用した事業再生支援を実施

実績

経営改善支援取り組み先

➤ 566先 (平成28年3月31日現在)

中小企業再生支援協議会への相談持込先数

➤ 34先 (平成27年度)

人財の育成

お取引先に対し、より高度なソリューション営業を行うため、行員の知識向上、人財育成に取り組んでおります。

上級営業担当者

【上級営業担当者とは】
法人営業担当者全体のレベルアップを図るため、
営業により、当行に高い収益をもたらす人財

認定者 77名 (平成28年3月時点)



認定者 (9期生)

マネーコンサルタント

【マネーコンサルタントとは】
高い営業力と適切なコンプライアンス、商品
知識等を兼ねそなえた、収益および人財育成
両面で質量ともに営業店を牽引する人財

認定者 127名 (平成28年3月時点)



認定者 (5期生)

金融教育への取り組み

若い世代の金融経済知識の普及と浸透を図る取り組みを定期的に行っております。

キッズセミナー

お金の大切さを学ぶことを目的に、宮崎県内の小学生を対象として、宮崎市、都城市、延岡市にて計6回開催しました。



エコノミクス甲子園

金融知力の向上を図ることを目的に、宮崎県内の高校生を対象として、宮崎太陽銀行と共催で開催しました。

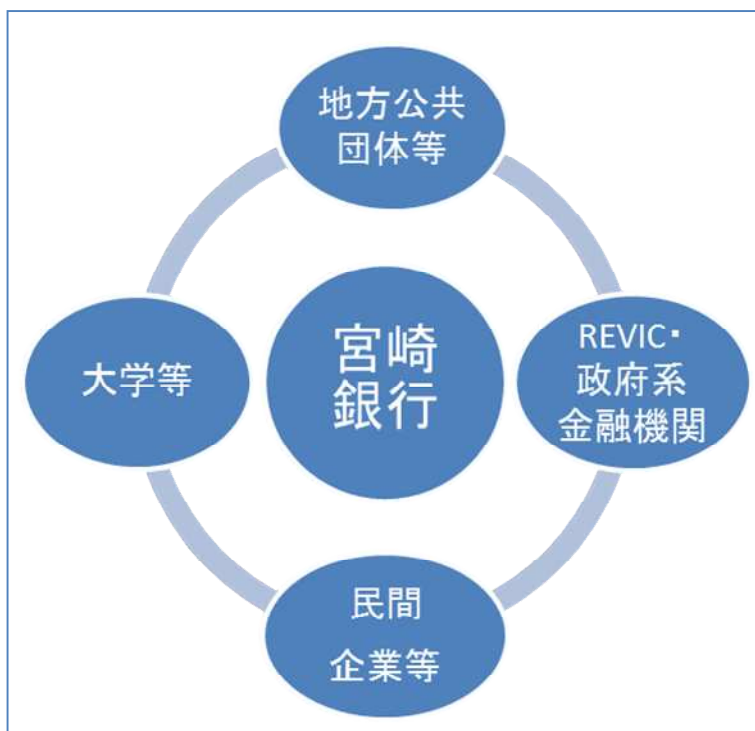


(平成28年度 重点的に実施する取り組み)

地方創生への取り組み

地方銀行の役割である地域における金融機能を更に発揮するため、各種団体との連携を強化しております。

各種団体との連携



- ・「地域振興室」の設置 (平成27年4月)
- ・地方創生担当者の任命～総勢125名

主な連携先

■地方公共団体 (平成28年3月31日現在)

宮崎県	延岡市	小林市
宮崎市	日向市	西都市
都城市	日南市	えびの市

■その他企業・団体等 (平成28年3月31日現在)

宮崎県産業振興機構	ヤマト運輸株式会社 株式会社ANA Cargo	高鍋町・商工会および 町内金融機関
東京海上日動火災保険	日本政策金融公庫	川南町・商工会および 町内金融機関



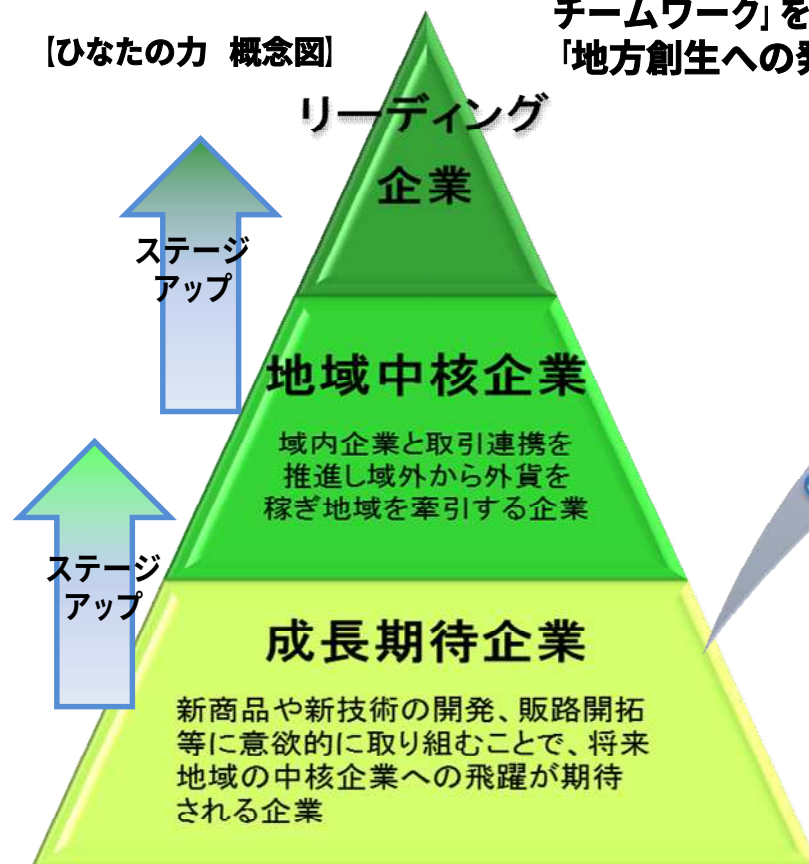
(平成28年度 重点的に実施する取り組み)

事業性評価への取り組み

みやぎん中核企業応援プロジェクト “ひなたの力”

平成28年4月スタート

[ひなたの力 概念図]



企業の「ステージアップ」を積極的に支援

「事業性評価」を起点に、当行の持つ「ネットワーク・フットワーク・チームワーク」を駆使したサポートにより、地域企業の成長を促し「地方創生への発展的展開」を目指します。

経営課題・成長
目標の共有

最適な提案・
実行支援

地域企業の
成長・発展

地域経済の
発展

当行資産の
健全性・
収益性向上

「ひなたの力」は、
宮崎県が実施する「みやざき産業振興戦略」・
「企業成長促進・産業人財育成プラットフォーム」
と趣旨を同じくする取り組みです。



(平成28年度 重点的に実施する取り組み)

女性活躍推進に向けた取り組み



みやぎん女性活躍推進プロジェクト “Blue Wings”

すべての女性がもっと
活躍できる社会づくり

Blue Wings
ブルーウィングス

当行のイメージカラー「ブルー」と、羽ばたく
翼をイメージした「ウィング」。
これから羽ばたく女性たちを翼にたとえ
「ブルーウィングス」と命名しました。

北ウィング

対外的な商品・
サービスで女性
活躍推進

女性経営者による
創業を支援

働く女性・子育て
応援等

南ウィング

行内的な女性活躍
機会創出の象徴的な
取り組み

「女性営業推進
チーム(フェニックス
ブルー(7名))」発足

「女志リーダーズ
(34名)」発足

【これまでの取り組み】

22年4月

・「女志活」
スタート

26年1月

・女性ローン担当
56名育成
(平成25年3月末比)

26年7月

・「女性活躍推進
担当者(2名)」配置
・「キャリアサポート
相談窓口」設置

27年9月

・「みやぎん女性活躍
推進プロジェクト
“Blue Wings”」発足

28年4月

・役席者に占める女性
職員割合の目標設定
(20%以上)

地域やお客さまへの積極的な情報発信

「地域密着型金融」の取り組み状況について、広く情報を開示するため、ディスクロージャー誌の発行や投資家の皆さま向けの説明会等で積極的にお知らせしております。最新のディスクロージャー誌は、当行ホームページで公開しております。

ディスクロージャー誌 情報編



ディスクロージャー誌 法定資料編

